

このひとは？

額田中学校 夏目校長先生

昨年4月に額田中学校へ赴任してきました。実は私は本校第9回の卒業生です。生徒として3年間生活した母校へ、再び職員として関わることができ、本当にうれしく光栄に思います。本校の生徒たちは、「チャレンジ(挑戦)」、「リスペクト(尊敬)」、「スマイル(笑顔)」を合言葉に、日々の授業に主体的に取り組んだり、体育大会や文化祭などの学校行事を盛り上げたりして頑張っています。

さて、生徒の生活状況や少子化、社会情勢などの観点から本年度3月をもって寄宿舎「敬信寮」が閉寮となり、寮生活をしている生徒は4月から毎日スクールバス等で通うこととなりますが、額中はこれからも大きく飛躍していきます。



健康メモ

「带状疱疹」とその予防について

「带状疱疹」は、50歳から増加し始め、80歳までに約3人に1人が発症するとされる身近な病気です。症状としては、身体の左右どちらかの神経に沿って、ピリピリと刺すような痛みが生じ、赤い発疹と小さな水ぶくれが多数、帯状に現れたら「带状疱疹」が疑われます。

原因は、「水痘・带状疱疹ウイルス」と呼ばれ、多くの方が子供の頃に感染する「水ぼうそう」のウイルスです。この病気が治った後、背骨の近くの神経に潜伏していて、加齢や疲労等により免疫機能が低下すると再活性化して発症します。この原因となる免疫機能の低下を予防するには、食事、運動、睡眠の生活習慣の管理が第一です。また、ワクチン接種も期待できる予防効果です。関心のある方はかかりつけ医に相談し、予防の輪を広げ、健康に留意することが大切です。



(引用文献：名古屋市立大学院医学研究科 皮膚科学教授 森田明理先生)

編集後記

豊富学区福祉委員会も一部の中止を除き、事業を推進することが出来ました。皆様の参加ご協力大変有難うございました。また次年度も多くの事業が実施されると思います。よろしくお願いたします。

手つなぎ

【発行】豊富学区福祉委員会

豊富学区福祉委員会事務局
畔柳 和正

福祉講演会

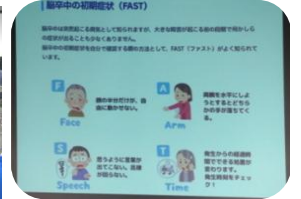
令和元年以降中止していた福祉講演会を、8月19日(土)、午前10時~11時半、豊富学区市民ホームにて開催いたしました。

「地域医療と福祉のつながり」をテーマに富田病院院長の富田裕先生にご講演をいただき、本宿町に2025年秋に開業予定のアウトレットモール事業も説明していただきました。

<講演内容>

病気予防には、早期発見・早期治療が最も大切です。しかし、岡崎市の10万人当たりの病床数は全国ワースト2位であり、医療施設は西南地域に集中して多く、額田地域を含む東部地区は少ない。岡崎市の人口も、年間推移は横ばいですが東部地域は激減しています。少子高齢化も顕著です。

皆さんがいつまでも元気で、地域住民同志がお互いを気にしながら助け合える、又、子育ても安心してできる、この地区で住みたい、そんな元気で優しい町づくりが必要です。そのためには地域・医療・介護・福祉が連携した地域包括ケアシステムが重要になり、これは住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることを目指すシステムです。と話されました。又、本宿・山中まちづくり協議会会長の先生が、まちづくりのきっかけにされたのは住民の方から医療・介護や生活支援施設を充実して、安心して暮らせる町にしてほしいとの声があったことと、市からも同等施設の設置希望があり、検討の結果、アウトレットモールの誘致に至ったとのことでした。この事業は観光交流拠点として、広域からの誘客と雇用の拡大(2000人)が期待されます。と講演の最後を結ばれました。



豊富小学校稲刈り

令和5年9月5日(火)午前10時からの予定が悪天候のため午後1時からに変更され、豊富小学校稲刈りの体験学習が開催されました。5月9日(火)に児童たちが手植えた、ミネアサヒを昔ながらの鎌で刈る方法で、児童・先生・保護者・福祉委員たちの参加により実施しました。三浦さん平川さんの指導を児童たちは熱心に聞き、なれない手つきで稲を刈りました。暑いなか水分補給、休憩を取りながら児童たちは頑張っていました。鎌で刈る稲刈りは経験したことがない児童たちでしたが、最後に意見を聞くと、「楽しかったよ」という声でした。きっと一生での良い思い出となったことでしょう。また、コンバインでの稲刈り、脱穀を見学し良い学習になったと思います。今後、収穫したコメの利用を期待したいと思います。また児童たちの楽しみが増える事でしょう。この学習のために、計画準備していただいた皆様に対し厚く御礼申し上げます。



いきいき交流会(秋)

11月22日(水)午前10時から牧平公民館において、ひとり暮らしの高齢者の方を対象に開催しました。ガールスカウト手作りの風車で飾られた会場に、「来たよ」「よろしく」と参加者の皆さんの元気な姿。手遊び、ポッチャゲームに、笑い声と会話をする声で会場は盛り上がりました。身体も心もほぐれ、「富士山」「故郷」等の唱歌を歌う時には、マスク越しでも大合唱となりました。昼食は、季節感満載の手作り弁当です。「栗の赤飯かね」「皆で食べるで美味しい」「いい味だね」と会話が弾み楽しく交流出来ました。帰りには、お土産の風車を手にし、「楽しかった」「またね」と挨拶し散会しました。次回の開催もぜひ参加して楽しんで下さい。



プログラム	
10:00	開会の言葉
10:05	委員長あいさつ
10:10	お母さんあいさつ 紹介
10:15	手遊び
10:40	ふくまどによるゲーム
11:10	お歌タイム
12:00	ゲーム、歌
12:45	昼食
12:50	閉会の言葉

※日はお断りください。次回お会いすることを楽しみにしています。ありがとうございました。
令和5年11月22日(水)

豊富学区 福祉委員会



豊富小学校世代交流会

12月12日(火)午前9時30分~12時まで1・2年生を対象に豊富小学校体育館にて開催されました。
1年担任 川谷由華 先生

世代の壁を越えて

子供たちにとっては初めて見る道具もあったため、緊張感の子供たちでした。世代交流会前も、「楽しみだけど、ちょっと緊張する。」「この道具ってどうやって使うの!？」といったように、若干の緊張と楽しみに包まれていました。ですが、それを全て楽しみにかえてくださったのが、おじいちゃん、おばあちゃん存在でした。こまと一緒に回して「低い位置から回すといい」とアドバイスももらっていたり、囲碁のやり方が分からない子供に、優しく教えてもらっていたりする子供たちの姿がありました。終わった後も、「楽しかった!」と笑顔の子供たちの姿がありました。本当にありがとうございました。



額田中学校世代交流会

1月13日(土)午後1時より1年生を対象に開催されました。4年ぶりに開催された二世代会交流会では百人一首を行いました。参加した生徒たちからは、「10枚も取れたよ」「〇さんすごく強かった」など、楽しかった感想がたくさん聞かれました。コロナの影響で、地域の方と関わる機会がなくなってしまいました。今回のように、さまざまな場面で生徒たちを支えて下さっている地域の方と交流が出来る機会が、今後は続いていくことを願っています。

